

ひらがな1

教科書・課 ぎょう か しよ か	『日本語あきこと友だち』第1課 にほんご あきこととも だい1 か
学習項目 がくしゅうこうもく	あいさつ 「どうぞ」「ありがとうございます」 ひらがな「な行」「は行」 ぎょう ぎょう
目標 もくひょう	あいさつができるようになる。 ひらがな「な行」「は行」が読めるようになる。 ひらがな「な行」「は行」が書けるようになる。 ぎょう ぎょう か
準備 じゅんび	絵と音で覚えるひらがなカード え おと おぼ

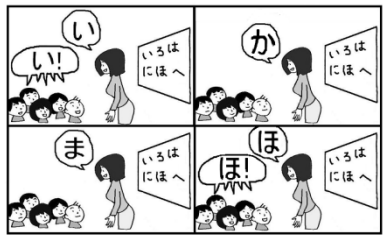
【教案】

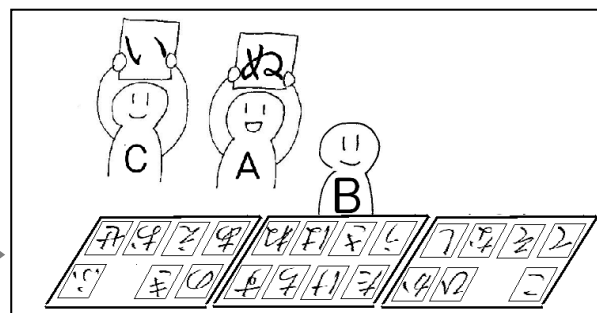
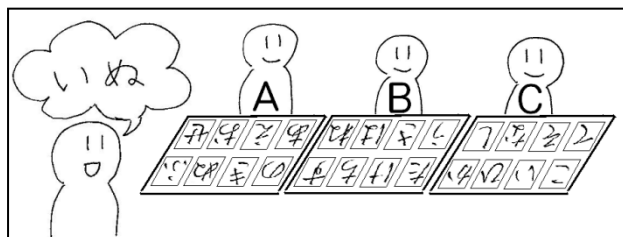
00 出席 しゅっせき	
05 あいさつ	①復習：TTが絵カードで「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」を確認する。そして、JTの発音を聞いて、「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」をリピートする。それから、絵カードを使って、何人かに当てて、言えるかどうか確認する。 ②TTとJTで実物（プレゼント）を使いながら、「どうぞ」「ありがとうございます」「いいえ」を導入する。 ③反復練習：JTの発音を聞いて、「どうぞ」「ありがとうございます」「いいえ」をリピートする。 ④会話練習：ペアで「どうぞ」「ありがとうございます」「いいえ」を練習させる。覚えるように、励ます。 ⑤全体練習：S同士で、習ったあいさつを使って、プレゼント交換をする。できれば、1人のSが2～3人とプレゼント交換をする。TT、JTもSといっしょに練習しながら、Sが話せるかどうか確認する。
15 ひらがな復習 ふくしゅう	①JTとひらがなカードを見ながら「あ～た行」の読みを復習する。 ②TTとJTが2つのグループに分かれる。ひらがなカードを使って、それぞれランダムにSに当てながら、読めるかどうか確認する。
20 な～は行の読み ぎょう よ	①ひらがなカードを使って、「な行」「は行」の読みを導入する。JTは音を聞かせる。TTは発音のポイントをタイ語で説明する。 ②JTの発音を聞いて、生徒はリピートする。 ③TTとJTが2つのグループに分かれる。「な～は行」のカードを使って、ランダムに読む練習をする。読めるようになってきたら、「あ～た行」のカードも加えて、練習する。
30 な～は行の書き ぎょう か	1字ずつ、書き方を導入する。TTが板書しながら、ポイントを説明する。空書をしてから、ノートに書かせる。TTとJTは机間巡視しながら、きちんと書けているかチェックする。
45	TTが勉強したことをSに確認する べんきょう かくにん あいさつ

ひらがな 2

きょう かい しょ かい 教科書・課	ひらがな・カタカナ
がくしゅう けいもく 学習項目	ひらがな・カタカナの読み方
もくひょう 目標	J Tの発音を聞いて、リピートする。
じゅん び 準備	ひらがなカード、カタカナカード、ことばのカードなど

【教案】

どうにゅう 導入 れんしゅう 練習	① J Tが発音し、その後カードを見せる。 ② Sにリピートさせる。 ③ ①～②を繰り返したあとで、カードだけを見せて、Sに発音させる。 J TはSの発音が正しいかどうかチェックする。 ★ T Tは、必要に応じて、タイ語で発音のポイントを説明する。
ちやうかいれんしゅう 聴解練習	【よく聞いてリピート】 ① 黒板にいくつかひらがなやカタカナを書く。 ② J Tはランダムに1字発音する。 ③ 生徒は発音が黒板の文字と同じだと思ったらリピートし、違うと思ったら黙っている。 ★ T Tはやりかたを説明する。 
ひらがなを よめんしゅう 読む練習	【カルタ 1】 ① クラスをグループに分ける。 ② かなカードを1グループに1組用意し、机の上に並べる。 ③ J Tはひと文字を発音し、Sがカードを取り合う。 いちばんたくさんカードを取ったSの勝ち。 ※ カードは何枚でもいい。濁音や拗音を混ぜてもよい。 ★ T Tはやりかたを説明する。 
ひらがなを よめんしゅう 読む練習	【カルタ 2】 ① クラスをグループに分ける。 ② 1人ずつカードを分けて受け持つ。 ③ J Tが「いぬ」など、ことばを言う。 ④ 「い」と「ぬ」のカードを持っているSが、自分のカードを出してつなげて、T Tに見せる。 ⑤ 早くカードを探して、つなげたグループにポイントを与える。



ひらがな 3

きょう かく しょ か 教科書・課	ひらがな・カタカナ
がくしゅうこうもく 学習項目	ひらがな・カタカナの書き方
もくひょう 目標	ことばのつづり（スペリング）を覚える。 ことばを聞いて、正しく書く。
じゅん び 準備	ことばの絵カードなど

【教案】

ふくしゅう 復習	① 習ったことばを復習する。絵カードを見ながら、Sはことばを言う。J Tの発音を聞いて、2～3回リピートする。 ★ T Tは、必要に応じて、意味を確認する。
か くれんしゅう 書く練習 こじん 【個人】	【書きとり／ディクテーション】 ★ T Tはやりかたを説明する。 ① J Tは復習したことばの中から5つ選んで、発音する。 Sはノートまたは書き取り用紙に、聞いたことばを書き取る。 ② 答え合わせをする。SはほかのSとノートまたは書き取り用紙を交換して、採点する。T Tが答えを板書する。J Tは、机間巡視しながら、Sの字をチェックする。必要に応じて、書き方を指導する。
ひらがなを か くれんしゅう 書く練習 【グループ】	① グループの代表をひとりずつ黒板の前に集める。ひとりずつチョークを持たせる。 ② J Tが習ったことばから、1つずつ発音する。 ③ 代表のSは、聞き取ってすぐ黒板に書く。制限時間内に正しく書けた場合にポイントを加算する。 ④ 代表のSを交代する。ポイントの多いグループの勝ち。 ★ T Tはやりかたを説明したり、Sがつづりがきちんと覚えているかどうか、確認する。あまり書けないSや、つづりを覚えられないSがいたら、どんなふうに覚えたらいいか、アドバイスをしたり、よくできるSにいい覚え方があるか、聞いてみる。

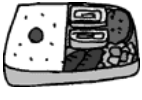
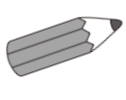
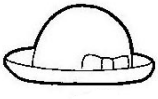
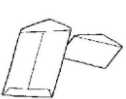
ひらがな4

教科書・課	ひらがな・カタカナ
学習項目	ひらがな・カタカナの読み方
目標	ひらがな、カタカナが読める 売店で買い物ができる
準備	商品名が書いてあるカード（グループ分）

【教案】

復習	ひらがなの読み方を復習する。
導入 練習	①売店という設定で、T T（客）とJ T（店員）が会話例を見せる。 T T：えんぴつ、ください。 J T：えんぴつ……、どうぞ。（えんぴつのカードを渡しながらか） T T：どうも。 T Tは、会話がわかったかどうか、Sに確認する。売店でほしいものがどこにあるかわからないときは、「〇〇、ください。」と言えはいいことや、「どうぞ」「どうも」の使い方を説明する。 ②J Tと「〇〇、ください」「どうぞ」「どうも」の練習をする。スムーズに言えるようになるまで、練習する。
練習 【グループ】	①グループごとに、商品カードを配り、机に並べさせる。 ②T TとJ Tはもう1度例を見せ、T Tがやりかたを説明する。グループでひとりが店員役になり、ほかのSは客になる。客はひらがなを読んで、ほしい商品をつたえる。店員はひらがなを読んで、そのカードを客に渡す。店員役を交代しながら、商品がなくなるまでする。 ③J Tが店員役になり、Sが買い物をする。発音がJ Tに通じたらOK。 ★ひらがなを読む活動なので、Sが初めて見ることばを入れても大丈夫。 ★Sがよくできるようなら、「～と～」を導入してもいい。

★★★ 売店の商品例 ★★★

					
おにぎり	べんとう	りんご	みかん	やきいも	えんぴつ
					
おかし	ぼうし	すし	すいか	だんご	まんが
					
たいやき	ふとう	じしょ	くつした	ふくろ	はな